

# 日本のSSC Shopping Center

1950年代のヴェネツィアをPFI手法で再現

## 「名古屋港イタリア村」

愛・地球博(愛知万博)やセントレア(中部国際空港)で活気付く名古屋にも一つ、イタリアをテーマにしたショッピングセンター、「名古屋港イタリア村」が4月2日(土)オープンした。

名古屋港管理組合がPFI手法を活用して作られたもので、人工的に造られた運河には、本物のゴンドラがイタリア人のゴンドリエーレ(漕ぎ手)の手によって運行されている。半数以上がイタリアからの初上陸ブランドで、それ以外の大半もイタリア関係の専門店で構成されている。

エントランスゾーンには、イタリアの街並みを再現したオープンモールの専門店が並び、運河を隔てた反対側には港の倉庫を活用した3階建ての本館、ショッピングゾーンがある。ここにはチーズやパスタ、ワイン等の食材が豊富な市場も入っている。奥にはヴェネチアンガラス美術館とベイサイドウエディングを演出するクレールベイサイドイタリア村(今初秋ブランドオープン)。一部サインタマリアチャペルは6月にオープンがある。



1



2



3



4



6



5



8

1 イタリア村全景。遠くからでも目立つ塔。2 水の都らしく、ボードウォークが多用されている。ここはメインストリートの裏道となるウッドストリート。3 運河や海以外にも水を利用した施設が所々にある。4 陽気なイタリア音楽を聴きながら食事ができるカフェ「サンマルコ」。5 エントランスの建物。6 ダビデ像。右側の建物はヴェネチアンガラス美術館。7 運河を挟んで右側がオープンモールのゾーン。左側が倉庫を利用した本館。色使いが鮮やかである。8 「Ciao!」陽気なゴンドリエーレ。9 ヴェネチアンガラスの「MURANO(ムラーノ)」10 本館吹き抜け。



7



10

## 概要

名称	名古屋港イタリア村
所在地	名古屋市港区
URL	<a href="http://www.italiamura.com/">http://www.italiamura.com/</a>
デベロッパー	名古屋港イタリア村(株)
オープン日	2005年4月2日



9